

学会参加者へのご案内

第16回日本がん・生殖医療学会学術集会は、
現地（奈良春日野国際フォーラム 麓～I・RA・KA～）とオンデマンドによる開催です。

1. 参加登録について

(1) 参加受付期間

- 現地参加 : 2025年12月15日～2026年2月22日
- オンデマンド : 2025年12月15日～2026年3月30日

(2) 参加費

参加区分	事前登録：2026年2月20日まで	2026年2月21日以降
医師	¥14,000	¥16,000
医師以外	¥9,000	¥10,000
学生・初期研修医	無料 ※要証明書	無料 ※要証明書

※参加費につきましては、会員は「不課税」、非会員は「消費税（10%）込み」となります。

(3) お支払い方法

- クレジット決済 ■ コンビニ決済

(4) 学生・初期研修医の無料参加について

- 学生の方 : 学生証の写しを参加申込時にアップロードする必要があります。
- 初期研修医の方 : 初期研修医を証明できる顔写真付きの証明書または 初期研修医証明書（指導医のサイン必須）を参加申込時にアップロードする必要があります。

(5) 会場参加受付デスク（1Fホワイエ）

- 2月21日（土）8：30～17：30
- 2月22日（日）8：30～15：00

2. 単位について

- ・認定がん・生殖医療ナビゲーター制度について講義内にて受講証明書申請フォームの情報を提示します。ご希望の方は受講後、定められた期間内にご申請ください。証明書は会期後、学会から送付いたします。
- ・日本専門医機構（産婦人科専門医）学術集会参加単位は、JSOGカード、もしくはJSOGアプリで受付を行いますので、日本産科婦人科学会員の皆様はJSOGカード、もしくはJSOGアプリを忘れずにご持参ください。
- ・日本専門医機構産婦人科領域講習は、入室時あるいは退室時にJSOGカード、もしくはJSOGアプリで受講証明を行います。
- ・日本産婦人科医会の研修参加証明書は、医会会員QRコードにて受付を行います。

※オンデマンド期間での単位付与期間について

- 日本専門医機構 : 2026年3月5日（木）～3月11日（水）
- 日本産婦人科医会 : 2026年3月5日（木）～3月30日（月）

※オンデマンド視聴による単位申請方法は、web上に記載してあります。



JSOGカード・デジタル会員証

・日本専門医機構単位

単位	セッション名		日時
産婦人科領域講習	OCJpnのあゆみと公的助成の実態から地域格差を考える	JOFRからみる地域格差と埼玉県の現状 愛媛県のがん・生殖医療の実態 全国ワークショップによる地域格差改善への取り組み	2月21日(土) 15:35~17:05
産婦人科領域講習	胚・卵子凍結する際の実践	生殖補助医療 一当院の取り組みー がん・生殖医療における効果的な多職種の連携のために	2月22日(日) 10:40~11:40
産婦人科領域講習	胚培養士 長期保管セッション	本邦における凍結保存タンク管理の現状と課題 当院の凍結検体の保存期間更新システムについて 本邦における凍結保存タンク管理の現状と課題	2月22日(日) 14:15~15:35

※上記申請中です。その他の単位含め、正確な情報は第16回学術集会webサイトでご確認下さい。

3. 撮影・録音について

全てのプログラム内において、撮影・録音は、学会側が認めた場合以外、禁止となります。ご協力いただきますようお願いいたします。

4. ランチョンセミナーについて

チケット制ではございません。直接会場へお越しください。

※お弁当の配布は先着順となります。数に限りがございますので行き渡らない場合はご容赦願います。